

●国の選択文化財●久井稻生神社の御当

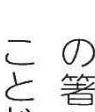
この前、久井町で珍しい行事があったと聞きました。

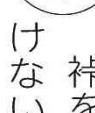
久井稻生神社で行われた御当行事のことかのう? この行事は、鎌倉時代から続くといわれている秋祭りなんじや。毎年10月20日前後の日曜日に行われておつて、今年は10月19日があつたんじやぞ。昭和56年には、映像記録を残し、後世に伝えるべき文化財として、国の選択文化財になつたんじや。全国的にも珍しい行事なんじや。



▶金の箸と包丁でタイをさばき、刺身や酢の物を作る

久井地域の当番の人があつた御当行事のことかのう? この行事は、鎌倉時代から続くといわれている秋祭りなんじや。毎年10月20日前後の日曜日に行われておつて、今年は10月19日があつたんじやぞ。昭和56年には、映像記録を残し、後世に伝えるべき文化財として、国の選択文化財になつたんじや。全国的にも珍しい行事なんじや。

集まって、神楽殿に見子の座、境内に敷いたむしろに東座、西座と呼ばれる席を設けて行事をするのじや。見どころは、東座と西座で行われる、タイを手で触れないように金の箸と包丁を使って調理することじやよ。

器用に調理するんです。
ね。
袴を着た人が、息をかけないようにタイを高く持ち上げて包丁を持った人の所に運ぶ場面も見ものじやよ。

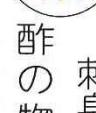
ここに座る人は、先祖代々決まっておるんじやが、最近は人口の減少と高齢化が進み、欠席が多いんじや。空席には、誰でも座つてもいいということになつておるんじやよ。フデカゲ君も座つてみてはどうじや。

僕も座つて食事をしてみたいです。



▲男性用着物の袴を着た人が息をかけないようにタイを運ぶ

料理をした後はどうするのですか。
刺身にしたタイやお酒、酢の物などを食べるの

ね。
身や酢の物を作る

来年はぜひ行つて、座つてみます。